

## 1 あいち医療ツーリズム推進協議会の開催

関係者間の連携促進を図りながら、医療ツーリズムの推進に向けた具体的な取組について引き続き協議した。

- (1) 第 1 回：平成 30 年 7 月 6 日
  - 平成 30 年度の医療ツーリズム推進に関する取組について
  - 訪日外国人患者の受入れ事例について
- (2) 第 2 回：平成 31 年 2 月 18 日（本日）

## 2 トップセミナーの開催【別添 1】

各医療機関での訪日外国人患者受入れが円滑になるよう支援するとともに、県内における医療ツーリズム推進の機運をより効果的に高めるため、セミナーを開催した。（台風 24 号の影響により 9 月 30 日から順延）

- (1) 日 時 平成 31 年 2 月 11 日（月）午後 1 時 30 分から午後 4 時 15 分まで
- (2) 会 場 ウィルあいち 3 階 大会議室（名古屋市東区）
- (3) 参加者 医療機関の関係者等（70 名程度）
- (4) 委託先 一般社団法人中部メディカルトラベル協会
- (5) 内容等

ア 講演：「愛知県の医療インバウンド事業の一考察  
～MEJ の戦略技術プラットフォームから～」  
一般社団法人 Medical Excellence JAPAN (MEJ) 理事長 山本修三 氏

イ 事例報告  
医療法人鉄蕉会（亀田総合病院）経営管理本部 経営企画部 部長 真田正博 氏

ウ パネルディスカッション：「愛知の医療ツーリズムの推進に向けて」

○コーディネーター  
一般社団法人 Medical Excellence JAPAN 理事長 山本修三 氏  
公益社団法人愛知県医師会 会長 柵木充明 氏

○パネリスト  
医療法人鉄蕉会（亀田総合病院）経営管理本部 経営企画部 部長 真田正博 氏  
学校法人藤田学園 理事長 星長清隆 氏  
医療法人偕行会 理事長 川原弘久 氏

## 3 国際医療コーディネーターの育成【別添 2】

医療機関において外国人患者の受診環境整備や患者・家族及び医療スタッフの支援を行うコーディネーター業務を担当する人材や、外国人患者に対して治療費の支払い代行、通訳派遣、その他患者受入れに関わる一連のサービスを提供できる人材を育成するため、研修を実施した。（県としての修了認定は行わない）

- (1) 日 時 平成 30 年 12 月 13 日（木）午後 1 時 30 分から午後 6 時 10 分まで
- (2) 会 場 ウィンクあいち 9 階 中会議室 903（名古屋市中村区）
- (3) 参加者 医療機関の職員等（23 名）
- (4) 委託先 一般社団法人中部メディカルトラベル協会

## 4 海外 PR の実施【別添 3】

中国の北京で開催された「国際医療旅游展覧会」に出展し、新たに制作した DVD、チラシ、グッズ等を活用しながら、海外の医療関係者等に向けて、本県の医療ツーリズムについての PR を行った。

- (1) 日 時 平成 30 年 11 月 16 日（金）から 18 日（日）まで
- (2) 会 場 中国国際展覧センター（北京）
- (3) その他 詳細は別途

## 5 医療機関向けアンケートの実施【別添 4】

医療ツーリズムの現状及び推進にあたっての課題について、前回（昨年度）の調査以降の変化等を明らかにするため、「外国人患者の受入れ状況に関するアンケート」を実施した。

- (1) 時 期 平成 30 年 7 月から 8 月まで
- (2) 対 象 県内の全病院（324 病院）
- (3) 回収率 72.5%（235 病院から回答）
- (4) その他 新規受入れを行った一部の病院へは訪問して聴取

## 6 その他

- (1) 国家戦略特区による規制緩和に向けた動き【別添 5】
  - 平成 30 年 5 月 愛知県国家戦略特別区域会議（第 8 回）
  - 9 月 国家戦略特区ワーキンググループ
  - (10 月 大臣と民間議員・特区区域関係自治体との意見交換会)
  - 12 月 愛知県国家戦略特別区域会議（第 9 回）